

引用文献

- 安達由希子, 小川美奈子, 佐竹紀子 他 (2009). 外国人患者のケアに関する公立病院の調査. 大阪大学看護学雑誌, 15 (1), 19-31.
- AMDA 国際医療情報センター. <http://amda-imic.com/index.php> [2014-6-28]
- アメリカ保健福祉省 Office of Minority Health. the National CLAS standards
<http://minorityhealth.hhs.gov/omh/browse.aspx?lvl=2&lvlid=53> [2014-1-19]
- 浅井千尋, 岡田真由美, 山口恭平 他 (2012). 当院における「飛び込み分娩」の現状. 東海産科婦人科学会雑誌, 48, 41-44.
- 浅山真悠子, 鈴木ひとみ, 辻岡芳美 他 (2007). 滋賀県下の医療機関を受診した在日ブラジル人の受診行動と生活習慣. 公立甲賀病院紀要, 10, 19-26.
- 芦田ルリ, 倉本クリスティーン, 長谷川仁志 (2013). 外国人模擬患者の養成と活用 英語での医療面接実習の効果と全国への普及. 医学教育, 44 (Suppl.) 138.
- 東玲子, 竹内留美, 陶山克洋 (2012). 言葉が通じない外国人患者への看護. 日本精神科看護学術集会誌, 55 (1), 466-467.
- Christine A. Lee., Mary A. Anderson., Pamela D. Hill. (2006). Cultural Sensitivity Education for Nurses: A Pilot Study. The Journal of Continuing Education in Nursing, May/June2006, Vol37, No3, 137-141.
- Flores,G., Laws,M.B., Mayo,S.J et al. (2003). Errors in medical interpretation and their potential clinical consequences in pediatric encounters. Pediatrics, 111 (1), 6-14.
- 藤原ゆかり, 堀内成子 (2007). 在日外国人女性の出産 孤独感や疎外感を抱く経験. ヒューマン・ケア研究, 8, 38-50.
- 福井彩乃 (2009). 愛知県内に暮らすブラジル人の病院受診に関する現状と実態調査. 看護教育, 50 (8), 729-733.
- Gandhi,T.K., Burstin,H.R., Cook,E.F. et al. (2000). Drug complications in outpatients. Journal of General Internal Medicine, 15, 149-154.
- 長谷川智子, 竹田千佐子, 月田佳寿美 他 (2002). 医療機関における在日外国人患者への看護の現状. 福井医科大学研究雑誌, 3 (1), 49-55.
- 林麻衣子, 森淑江 (2003). 外国人妊娠の外来診療に対するニーズ調査. 群馬保健学紀要, 23, 101-108.

星野裕子, 永野玲子, 船倉翠 他 (2013). 当院における出産後虐待予想ケースへの介入について. 日本周産期・新生児医学会雑誌, 49 (1), 248-255.

細川真一 (2013). 社会的リスクのある周産期医療 社会的リスクのある妊婦から出生した新生児のフォローアップ体制について 周産期から外来へ. 日本周産期・新生児医学会雑誌, 49 (1), 143-146.

法 務 省 . 本 邦 に お け る 不 法 残 留 者 数 に つ い て .
http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri04_00041.html

[2014-6-28]

法 務 省 . 在 留 外 国 人 統 計 、 登 録 外 国 人 統 計 .
http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei_ichiran_touroku.html [2014-6-28]

飯田奈美子 (2007). 医療通訳における文化的背景の理解. 連利博 監修. 医療通訳入門. 19-20. 松拍社.

伊藤美保, 中村安秀, 小林敦子 (2004). 在日外国人の母子保健における通訳の役割. 小児保健研究, 63 (2), 249-255.

伊藤美保, 飯田奈美子, 南谷かおり 他 (2012). 外国人医療における医療通訳者の現状と課題 医療通訳者に対する質問紙調査より. 国際保健医療, 27 (4), 387-394.

Jacqui Allen, Lucinda Brown, Carmel Duff et al. (2013). Development and evaluation of a teaching and learning approach in cross-cultural care and antidiscrimination in university nursing students. Nurse Education Today, 33, 1592-1598.

John-Baptiste,A., Naglie,G., Tomlinson,G. et al. (2004). The effect of English language proficiency on length of stay and in-hospital mortality. Journal of General Internal Medicine, 19, 221-228.

梶間敦子 (2013). 在日外国人母子への出産前後のサポート体制に関する一考察 A 県での聞き取り調査より. 奈良県母性衛生学会雑誌, 26, 29-32.

川野雅資監修, 柳澤理子編集 (2007). 国際看護学. 日本放射線技師会出版会, p16, 57-58.

川崎千恵, 麻原きよみ (2012). 在日中国人女性の異文化における育児経験 困難と対処のプロセス. 日本看護科学会誌, 32 (4), 52-62.

Kawashima,A. (2008). Study on Cultural Competency of Japanese Nurse. A dissertation submitted in partial fulfillment of the requirements for the degree of Doctor of Philosophy at George Mason University.

- 川内規会 (2011). 日本の医療通訳の課題. 青森県立保健大学雑誌, 12, 33-40.
- 国際看護研究会 (1999). 国際看護学入門. 医学書院, p9-10, p181-182.
- 近藤真治 (2009). 外国人模擬患者を活用した英語による医療面接演習. Journal of Medical English Education, 8 (1), 48-52.
- 厚生労働省. 人口動態統計. <http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1a.html> [2014-6-28]
- 厚生労働省. 医療通訳に関する資料 <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000056944.html> [2014-1-19]
- Kravitz,R.L., Helm,L.J., Azari,R. et al. (2000). Comparing the Use of Physician Time and Health Care Resources Among Patients Speaking English, Spanish, and Russian. Medical care, 38(7), 728-738.
- 久保田君枝 (2001). 周産期にある在日ブラジル人の現状 周産期看護に対する期待と不満. 日本看護学会論文集：母性看護, 31, 104-106.
- Lee,E.D., Rosenberg,C.R., Sixsmith,D.M. et al. (1998). Does a Physician-Patient Language Difference Increase the Probability of Hospital Admission?. Academic Emergency Medicine, 5 (1), 86-89.
- 前野真由美, 榎本信雄, 前野竜太郎 他 (2010). 外国語で受診できる診療所の言語の問題と期待される支援. 静岡県立大学短期大学部研究紀要, 24, 13-26.
- マルティネス真喜子, 畑下博世, 河田志帆 他 (2012). 労働目的で来日した在日ペルー人女性の生活と育児. 日本地域看護学会誌, 15 (2), 97-106.
- マルティネス真喜子, 松尾隆司, 川井八重 他 (2008). 滋賀県在住の南米出身外国籍住民の医療保険と医療対処行動 滋賀県の在日外国籍住民の持つ医療へのニーズ実態調査より. 滋賀医科大学看護学ジャーナル, 6 (1), 54-58.
- 松尾博哉, 北田涼子, 櫻井依美 他 (2007). 滋賀県の在住南米人集積病院における妊産婦母子保健指標に関する研究. 周産期医学, 37 (8), 1062-1066.
- 宮田千夏, 菅家智代, 服部裕子 他 (2011). 言語的コミュニケーションが困難な家族との関わり 関わった看護師へのインタビュー調査を通して. 埼玉小児医療センター医学誌, 25 (2), 133-136.
- 森本佳奈, 泉川孝子 (2011). 在日韓国人女性の産後ケアのニーズと実際の相違 看護支援のあり方を考察する. 奈良県母性衛生学会雑誌, 24, 22-25.

内閣府．経済財政運営と改革の基本方針 2014．http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2014/2014_basicpolicies_01.pdf

[2014-6-28]

内藤裕美, 楠木理香, スミス山下朋子 他 (2009). 外国人にもわかりやすい問診票とは 問診票の理解に関する調査. 国際保健医療, 24 (1), 31-40.

中川恵子, 多久和典子 (2012). 地域における外国人医療の現在と今後への展望 医療機関を対象とした調査から. 石川看護雑誌, 9, 23-32.

中村安秀 (1994). 周産期医療システムの未来学 我が国での外国人出産の動向と支援制度. 周産期医学, 24 (1), 119-123.

中村安秀, 南谷かおり (2013). 医療通訳士という仕事—ことばと文化の壁をこえて—. 大阪大学出版会.

中村友香, 北野直子, 足利久代 (2009). 手術室でのブラジル人患者と意思疎通をはかるため会話カードを利用して. しょうけん：浜松労災病院学術年報, 2008 巻, 67-68.

中田知廣, 藤澤望美, 山田貴子 他 (2011). 兵庫県の医療機関における外国語意識調査を通じた外国人医療の課題. 国際保健医療, 26 (4), 331-340.

日本看護協会ホームページ ICN 看護師の倫理綱領 .
<http://www.nurse.or.jp/nursing/practice/rinri/pdf/icncodejapanese.pdf> [2014-6-28]

新垣智子, 高嶋愛里 (2013). 看護職者が考える外国人患者看護教育 外国人患者と看護教育シンポジウムから. 滋賀医学, 35, 126.

野中千春, 樋口まち子 (2010). 在日外国人患者と看護師との関係構築プロセスに関する研究. 国際保健医療, 25 (1), 21-32.

小倉啓宏 (2013). 看護学大辞典 (第 6 版). メヂカルフレンド社, p752.

櫻井美和, 横堀恵, 実川幸子 (2006). 外国人患者のよりスムーズな診察の一工夫 他国語問診票の作成・活用を試みて. 群馬県救急医療懇談会誌, 2, 10-11.

島正之, 安藤道子, 山内常男 他 (1999). 千葉市の医療機関における外国人の受診状況に関する実態調査. 日本公衆衛生雑誌, 46 (2), 122-128.

嶋澤恭子, 市川裕子, 奥山葉子 他 (2013). 外国人妊産婦への助産ケアの検討 コミュニケーション演習の実践報告. 日本助産学会誌, 26 (3), 105.

下垣巻, 原ゆかり (2013). 妊娠期から継続支援の必要な事例のリスク要因. 島根母性衛生学会雑誌, 17, 65-68.

Smith Linda (2001) . Evaluation of an educational intervention to increase cultural competence among registered nurses. Journal of Cultural Diversity; Summer 2001; 8,2; ProQuest Nursing & Allied Health Source, 50-63.

杉浦絹子 (2003). 異文化間看護能力の現状と規定要因 青年海外協力隊看護職帰国隊員と公立総合病院勤務看護職の比較より. 日本看護科学会誌, 23 (3), 22-36.

多文化共生きょうと. <http://www.tabunkakyoto.org/> [2014-1-19]

多言語医療問診票. <http://www.kifjp.org/medical/> [2014-1-19]

玉石桂子, 井上桂子, 安川純代 他 (2004). 産科勤務看護職者のための医療英会話セミナー開催とその評価. 助産雑誌, 58 (12), 1099-1104.

植村直子, マルティネス真喜子, 畑下博世 他 (2012). 在日ブラジル人妊産婦の日常生活と保健医療ニーズ. 日本公衆衛生雑誌, 59 (10), 762-770.

梅原玲子, Bui Thi Thanh Thuy, 田口奈緒 他 (2011). 育児期にある在住外国人の母子保健制度利用状況と課題. 保健の科学, 53 (9), 641-646.

山田利宝 (2013). 相手を理解することの大切さ 外国人患者とのコミュニケーションを通じて. 日本精神科看護学術集会誌, 56 (2), 221-225.

山本真衣, 鈴木ひとみ, 川井八重 他 (2008). 帰国した青年海外協力隊看護職隊員の在日外国人支援に対する意識と現状 海外での看護活動経験の活用. 看護・保健科学研究誌, 8 (1), 337-348.

山中早苗, 中村安秀 (2013). 就学前児をもつ外国人母親の社会的ネットワークと子育てに対するソーシャルサポート. 小児保健研究, 72 (1), 97-103.

山下正, 松尾博哉 (2012). 保健師による外国人への母子保健サービス提供の現状と課題 愛知県の市町村に勤務する保健師へのアンケート調査の分析から. 国際保健医療, 27 (4), 373-380.